

猛暑下における消防団ポンプ操法審査会の実施時期の見直しを

質問者 大 和 雅 彦

近年、地球温暖化の影響で夏季の気温が危険なレベルに達している。昨年は猛暑の中、7月27日にポンプ操法審査会を実施している。猛暑での訓練・審査会は、団員の健康管理と安全管理の観点から問題がある。「消防職団員の安全管理等（熱中症対策）の再徹底について」の総務省消防庁通知に基づき、安全な環境下での訓練・審査会の実施が求められる。団員の安全を最優先とし、実施時期の見直しを検討すべきと考えるが、所見を伺う。